

## <報道発表資料>

.....  
カテゴリー:お知らせ

令和5年3月27日

### 令和4年度埼玉県産業廃棄物処理業3S（スマイル・セイケツ・スタイル）運動の表彰式を開催します

県では、産業廃棄物処理業者がより一層社会から信頼され、社会の要請に応える環境産業としてステージアップを図れるよう、（一社）埼玉県環境産業振興協会と連携し、「3S（スマイル・セイケツ・スタイル）運動」を展開しています。

その一環として、創意工夫にあふれた3S運動の優秀な取組を社内全体で積極的に行っている事業者を表彰しており、今年度から、3S運動推進の牽引役となるトップランナー部門を新設しました。

この度、令和4年度表彰式を開催します。また、トップランナー賞受賞者から取組事例を御紹介いただきます。

#### ● 受賞者

##### 1 トップランナー賞（最も3S運動を推進：1社）

###### ○ 株式会社シタラ興産（深谷市）

平成28年度にスタイル賞の最優秀賞、令和2年度にスマイル賞及びセイケツ賞の最優秀賞を受賞した際の取組（ユニフォームの進化、会社ロゴ一新、バーチャル見学会、季節ごとのおもてなし、環境美化活動）を継続して実施している点や、産業廃棄物処理業のイメージアップ及び課題解決に向けた幅広い積極的な取組（福祉団体や国際ボランティア団体への寄付などの社会貢献活動、SNS やラジオ放送などによる情報発信、AI 配車導入などのDX推進、女性・外国人・シルバー等の多様な人材への社内教育やサポートなど）が評価されました。

##### 2 最優秀賞（最も優秀な取組：3社）

###### ○ スマイル賞 埼玉エコロジー株式会社（久喜市）

「元気に笑顔で挨拶・お出迎え・お礼運動」を全社員が実施し、工場視察者等に対するイメージアップに取り組んでいる点や、積極的に挨拶やクリーンアップに取り組んでいる社員については人事評価に反映し、社員のモチベーションの向上につなげている点が評価されました。

○ **セイケツ賞 株式会社クマクラ（新座市）**

統一感のあるユニフォーム着用や、チェックシートを活用した日々の清掃の見える化によるセイケツ意識向上、花壇での季節の花の育成など、「廃棄物＝汚い」のイメージ転換を目指して様々な取組を実施している点が評価されました。

○ **スタイル賞 株式会社クリーンテックサーマル（深谷市）**

搬入予約のWEB受付などの導入やタブレット活用によるペーパーレス化など、新たな業務スタイル導入を推進している点や、社外報の配布や地元産業祭への参加等で自社の取組を周知している点、女性ならではの観点を活かしてイメージアップに取り組んでいる点が評価されました。

### 3 奨励賞（優秀な取組：3社）

○ **スマイル賞 新和环境株式会社（吉川市）**

○ **セイケツ賞 株式会社ダイトク（加須市）**

○ **スタイル賞 株式会社山一商事（川越市）**

### 4 特別賞（今後が期待される取組：8社）

○ **スマイル賞 JWケミテック株式会社（川口市）**

○ **セイケツ賞 長沼商事株式会社（所沢市）**

株式会社スリーエイセズ（越谷市）

株式会社桜花（三郷市）

株式会社シヨーモン（さいたま市）

○ **スタイル賞 クリーンシステム株式会社（さいたま市）**

サン商事株式会社（さいたま市）

株式会社アライヴ（八潮市）

## ● 表彰式の概要

### 1 日時

令和5年3月29日（水）15時30分開会

### 2 場所

さいたま共済会館601ホール

（さいたま市浦和区岸町7-5-14 電話 048-822-3330）

### 3 出席予定者

県環境部長、（一社）埼玉県環境産業振興協会会長、受賞企業15社

### **\* 3 S 運動とは**

今までの産業廃棄物処理業界のイメージである3K（きつい・汚い・危険）から3つのS（スマイル・セイケツ・スタイル）でイメージアップを図る運動。

3 S 運動は平成27年度から開始しており、平成28年度から表彰を実施しています。

トップランナー賞は本年度新設し、過去の3 S 運動最優秀賞受賞者のうち、受賞後も3 S 運動を継続・発展させ、環境に関する社会貢献及び3 S 運動の普及啓発を積極的に行っている事業者1社を表彰します。

### **\* スローガン**

**3つのSで、地域に愛され信頼される環境産業へ**

**～スマイル セイケツ スタイル～**

スマイル (Smile) : 笑顔でお客様をお迎え

セイケツ (Seiketsu) : きれいな明るく整備された工場・職場へ

スタイル (Style) : 身だしなみからイメージチェンジ

### **\* 3 S 運動表彰者の選考方法**

表彰者は、(一社) 埼玉県環境産業振興協会員の社員及び県環境部の職員等で構成される「埼玉県産業廃棄物処理業3 S 運動推進協議会」の各委員の投票により選定されます。